

何を読んだらいいのかわからない。
迷子になったキミに。

『“文学少女”の
グルメな図書ガイド』

ファミ通文庫編集部／企画・編集
エンターブレイン

物語を食べちゃうくらい愛している文学少女・天野遠子による、美味しい文学のフルコース！“文学少女”ファンはもちろん、そうじゃなくても読みたくなる世界中の物語を、さあ、召し上がれ！

『かつくら
-小説ファン・ブック-』

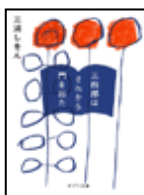
新紀元社

小説ファンによる小説ファンの為の情報誌。ファンタジー、児童書、ホラー、ミステリなどなど。幅広い内容は必ずキミの期待に応えるだろう。さあ、最高の一冊を見つけよう。

『“文学少女”シリーズ』
遠子先輩のオススメ



あの人気作家の秘密



『三四郎はそれから
門を出た』
三浦しん／著 ポプラ社

活字中毒者の三浦しんによるブックガイドとカルチャーのエッセイ集。つい読みたくなっちゃう軽快な感じに誘われて、直木賞作家の秘密の日常をこっそりのぞいてみよう。



『作家の読書道 3』
WEB本の雑誌 本の雑誌編集部／編本の雑誌社

有川浩、乙一、米澤穂信、豊島ミホなど人気の作家が語るインタビュー系読書ライフ紹介。作家たちが出会った運命の本から、あの作品の誕生秘話に至るまで、気になる作家の秘密が満載だ。



『先生と僕
-夏目漱石を囲む人々-』
香日ゆら／著 メディアファクトリー

あの夏目漱石の意外なエピソードが満載！教科書だけじゃわからなかった、文豪たちの交流関係とは？漱石の作品を読んだことのないキミにもオススメ！文豪4コマ漫画。

探偵たちの本棚



『放課後探偵団 -書き下ろし
学園ミステリ・アンソロジー-』
相沢沙呼／ほか著 東京創元社

映像研究会で、野球部で、放送室で、映画制作同好会の新作鑑賞会で、バレンタインの教室で……学園探偵たちが挑む5つの事件にキミの頭脳が試される！謎と恋と推理の本格ミステリ。

『放課後は
ミステリーとともに』
東川篤哉／著 実業之日本社

鯉ヶ窪学園高校探偵部副部長・霧ヶ峰涼の周辺には、なぜか事件が多い。8つの事件の解決へ意気込む涼だが、ギャグが冴えるばかりで推理は発展途上。果たして謎を解くのは……。

『オタクホスト桜木玲音の災難』
佐々木禎子／著
幻冬舎コミックス(発行) 幻冬舎
(ISBN9784344817081)

新宿歌舞伎町のホスト・桜木玲音は、イケメンだけのお人好しで頼りない、しかも二次元美少女命！の生粋のオタクだ。そんな彼の元には厄介事と愛すべきオタク仲間が集まってくる。



『ビブリア古書堂の事件手帖
～葉子さんと奇妙な客人たち～』
著／三上 延
メディアワークス文庫刊
アスキー・メディアワークス発行

古本屋の美人店主・葉子さんは普段は口下手・人見知り。だけど本のこととなると一転！話を聞いただけで古本に隠された秘密を解き明かしてしまう名探偵になっちゃうんです。

『かがみのもり』
大崎梢／著 光文社

立ち入り禁止の神社の裏山に、あるはずのない奥宮を見つけた中学生たち。その謎を巡って、怪しい組織と謎の美少女が接触してきた。2人のピンチに担任教師・片野厚介が奔走する！

